

地域雇用創造実現事業 平成22年度採択地域

のぼりべつし

地域資源を活かした魅力ある観光地創造事業【北海道登別市】

登別市は登別温泉、登別地獄谷等の豊かな自然資源を活かした観光産業を基幹産業としている地域である。

当該地域は近年、観光客入込総数の減少が続き、地域経済の衰退と雇用の場の減少が懸念されており、新たな魅力ある観光資源を創出する取組の一つとして、登別のシンボルキャラクターである鬼から想起される「赤色」を基調としたブランド野菜の開発事業、空き店舗を活用して観光情報の発信や地元企業による特産品販売を実施する事業等を実施することにより、関連分野の活性化を図り、雇用機会の拡大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：5名

主な事業内容

- 地域資源の循環によるブランド野菜等開発事業
 - ・ 生ゴミやカニ殻等を利用したリン酸を多く含む土作り(土壌改良の実施)
 - ・ 地域の地質・気候を活かした赤い野菜等の開発
(ベニアカネ(赤いじゃがいも)、シシリアンルージュ(トマト)、高嶺ルビー(蕎麦)等)
 - ・ 上記野菜等を活用した特産品の開発
- 空き店舗を活用した特産品販売、販路拡大による観光振興事業
 - ・ 空き店舗を活用した登別ブランド推奨品や製造事業者のPR、販路拡大
 - ・ 地域の団体、事業者、生産者等と連携した取組(観光情報、商品の情報発信等)
 - ・ ブランド野菜等開発事業で開発した商品の試食イベントの開催
 - ・ 商品等の販売状況のデータベース化、ニーズ分析等

人口：52,905人
(平成20年3月31日現在)

